

第42回 全国小学生陸上競技交流大会 会津地区予選会要項

- 1 主催 一般財団法人 福島陸上競技協会
- 2 主管 会津陸上競技協会
- 3 後援 公益財団法人日本陸上競技連盟 公益財団法人安藤スポーツ・食文化振興財団
会津若松市教育委員会 福島民報社 福島民友新聞社
- 4 協賛 日清食品ホールディングス株式会社
- 5 場所 あいづ陸上競技場
- 6 期日 令和8年6月7日(日) 受付 午前7時15分
開会式 午前8時30分
競技開始 午前9時30分
- 7 実施種目 **※ 今年度、出場枠は設定しません。**

種別	種目
男女混合リレー (1種目) 県大会14枠	4×100mリレー
単独種目 (8種目) 県大会14枠	6年男子 100m 6年女子 100m 5年男子 100m 5年女子 100m 男子コンバインドA：80mハードル・走高跳 女子コンバインドA：80mハードル・走高跳 男子コンバインドB：走幅跳・ジャベリックボール投 女子コンバインドB：走幅跳・ジャベリックボール投

※ 今年度は、8月9日(日)実施予定の東日本陸上競技交流大会(函館市)に福島県の選手は派遣しません。

8 参加資格

- (1) 選手は小学5・6年の該当年齢の児童であること。
- (2) 責任者は出場するチーム・個人の指導者とする。
- (3) 同一人がリレーと単独種目とに重複して出場することはできない。
- (4) リレー競走(男女混合4×100mR)は男女各2名から編成され、走順は自由とする。
登録メンバーは**最大で**6名(補欠は男女各1名)とし、地区大会で登録したメンバーは上位大会出場時も同一のメンバーとする。地区大会登録後の追加・変更は認められない。
(上記内容を確認のうえ、4名や5名での登録も可。)

(5) 日本陸連に登録した児童であること。

登録については日本陸連 HP <https://start.jaaf.or.jp/#/> を参考にすること。

※登録料内訳 日本陸連500円 福島陸協2000円 システム利用料230円 計2730円

※小学生も福島陸協から4桁のゼッケンが配布され、それが大会での番号となる。

(R8 全会津春季陸上大会参加者は配布済み、その他当該大会参加者は当日配布予定)

(四隅をとめる安全ピンは各自用意してください)

9 競技規則

2026年日本陸上競技連盟競技種目規則に準ずるが、児童であることを考慮し、教育的配慮のもとに競技を行う。

10 競技方法

- (1) スパイクシューズを使用してもよい。(オールウェザー用ピン9mmまで)
- (2) スタートの合図はイングリッシュコマンドとする。
- (3) スタートは、クラウチングスタートを原則とするが、スタンディングスタートも認める。スタートは同じ競技者が2回の不正スタートをした時、その競技者を失格とし、オープン参加として競技させる。
- (4) リレー競技におけるテイク・オーバー・ゾーンは基準点から手前20m後ろ10mの合計30mとする。テイク・オーバー・ゾーン外から走り出してはならず、ゾーンの中でスタートしなければならない。
- (5) **トラック種目(100m、混合リレー)は決勝を行う。**
- (6) **コンバインド競技について**
 - ① **コンバインド競技は以下の順序で行う。**
コンバインドA：男女とも：80mハードル→走り高跳
コンバインドB：女子：走幅跳→ジャベリックボール投
男子：ジャベリックボール投→走幅跳
 - ② 走幅跳、ジャベリックボール投は全員2回の試技回数とする。
 - ③ 各種目の得点は、『JAAF 小学生混成競技得点表(2022)』による。※日本陸連HPに公開
 - ④ 80mハードルと走幅跳における風速は得点・順位に影響しない。
 - ⑤ 100点以下の記録は、すべて100点とする。
 - ⑥ スタートまたは試技を行ない、記録無し、失格の場合は、50点(参加点)とする。スタートまたは試技を行なわない場合は、棄権とし、0点とする。
 - ⑦ 最初の種目で棄権した競技者は、2種目目には出場できない。
 - ⑧ 2種目の合計得点で順位を決定する。合計得点が同点の場合は、同順位とする。但し、上位大会への進出がかかっている場合は、抽選で順位を決定する。
- (7) 80mハードルの高さ・インターバルは以下の通りとする。

スタートから1台目まで	高さ	インターバル	台数	最終ハードルからゴール
13m	70cm	7m	9台	11m

- (8) 走高跳の跳躍方法は、はさみ跳とし、マットへは足裏からの着地を原則とする。背、腰からの着地は無効試技とする。自分で申告した高さ(70cm以上で、当日申告)から試技を開始し、同じ高さを3回失敗した時点で終了とする。試技は出場者記録のうち、最も低い記録のうち、最も低い記録から始め、原則として5cm刻みでバーをあげる。練習跳躍は最も低い申告記録から5cm下と、女子95cm、男子105cmのいずれかを選択して行う。
- (9) ジャベリックボール投は全員2回の連続試技とし、助走は15m以内とする。ボール本体を持ち、オーバーハンドスローで投げる。※羽だけを持って投げることは禁止する。

11 申込方法

【選手登録について】

- (1) **日本陸連エントリーシステムから申し込むこと。**

○ エントリー期間：令和8年5月13日(水)～5月26日(火)17:30まで

※ 期日を過ぎた申込や修正、返金は受け付けない。

- (2) 登録の承認まで時間を要することもありますので、余裕をもって登録をお願いします。
- (3) 大会登録料について

- ① 大会登録料は、**個人競技1000円、リレー6000円**とする。登録後の返金はしない。ただし、大会中止の場合には返金する。
- ② **大会登録料と一緒に、「申し込みファイル(チーム名)」の「申込書」を印刷し、期日までに申し込み先に郵送もしくは持参してください。Excelデータは下記アドレスまで送ってください。(日本陸連のデータと照合するため)**
個人参加の場合は大会当日持参でも構いませんが、データは期日までに送ってください。

申込先 〒965-0077 福島県会津若松市高野町大字高野字村内 43-1 永和小学校気付

会津陸上競技協会小学校事務局 岩渕 光司 iwabuti.mituji@fcs.ed.jp

【学校への問い合わせはご遠慮下さい】

※ 申込などに関するすべての問い合わせについて、会津陸協事務局へのご連絡はご遠慮ください。問い合わせがある場合には、**チームの責任者が上記のアドレスへの連絡してください。**

(2) 大会補助役員

① 参加チームについては、**必ず、大会補助役員（学校職員や保護者）**を選出し、大会運営にご協力ください。（時間の相談なども事前に受け付けますので、協力をお願いいたします。役員には駐車券と昼食をご用意します。）

参加者 5名以内・・・1名
参加者 6～20名・・・2名
参加者 21名以上・・・3名

② **6月3日（水）17：00より永和小学校にて大会プログラムの帳合作業**を行います。250部作成するので、**各チーム1名**ご協力ください。帳合後、プログラムを1部お渡しします。

③ **6月6日（土）15：00（大会前日）ジャベリックボールの会場作成**を予定しています。こちらも**各チーム1名**ご協力ください。よろしくお願ひします。

1.2 表彰

(1) **8位まで**の入賞者には、賞状を与える。

(2) リレーの優勝校には、優勝カップを与える。（持ち回り）※前年優勝チームは開会式で返還。

1.3 その他

(1) プログラム編成は、事務局が行います。登録後の誤字等の問い合わせには応じませんので、確実に登録をしてください。

(2) 大会当日のケガ等については、応急処置についてのみ行います。各自（チーム）でも「スポーツ傷害保険」等に加入の上、参加してください。

(3) **閉会式終了後、県大会の参加確認をします。**棄権者が出て15位以下も参加できる場合もありますので、**競技終了後も競技場に**残るか、**連絡がすぐにとれる状態**にしてください。また、**棄権を確定させてからの参加希望への変更はできません。**（権利が次の順位の児童へ移るため）

(4) 県大会参加の申し込みについては、**福島県陸協のHPから参加方法をご確認ください。**

(5) 県大会は**9月19日（土）に「とうほうみんなのスタジアム」**で行います。

(6) ユニフォームについて、上位大会のリレー種目では、同チーム同ユニフォームの着用（ただし男女による型の違いは認める）と定められているが、本大会はその限りではありません。

(7) 大会タイムテーブルは、大会一週間前後に会津陸上競技協会HPに掲載いたします。

(8) 各学校・各チームで感染症対策をしっかりと行ってください。

(9) 主催者および後援、協賛、主管の各団体は、競技中に関わる全ての人の感染症の感染に対するいかなる責任を負いません。